

報道資料

独自の自動音場補正技術“MCACC<sup>※1</sup>”のクラスを上げ臨場感あふれるサラウンド空間を実現  
デュアルバンドのWi-Fi接続<sup>※2</sup>でハイレゾ音源をワイヤレス再生できるAVアンプ2機種を新発売  
～最新の著作権保護規格“HDCP 2.2”に対応/Wi-Fi・Bluetooth<sup>®</sup>無線技術を搭載～



【VSA-1130】

【VSA-830】

商品名	型番	希望小売価格(税別)	発売予定時期
AVアンプ	VSA-1130	92,000 円	5月下旬
	VSA-830	60,000 円	

※ 3月2日より、「Pioneer」ブランドのホームAV関連製品の企画・開発・製造・販売はオンキヨー&パイオニア株式会社が行っています。

オンキヨー&パイオニア株式会社(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:中野 宏)は、独自の自動音場補正技術“MCACC<sup>※1</sup>”のクラスを上げることにより、臨場感あふれるサラウンド空間を実現するとともに、デュアルバンド対応のWi-Fi接続<sup>※2</sup>でハイレゾ音源のワイヤレス再生が楽しめる、「Pioneer」ブランドのAVアンプ2機種「VSA-1130」「VSA-830」を発売します。

家庭向けにさまざまな対応製品(ハード・ソフト)が発売され話題になっている、最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos<sup>®</sup>”<sup>※3</sup>や、高精細な4K映像信号の映像コンテンツを楽しみたいという方が増えています。

「VSA-1130」は“Dolby Atmos<sup>®</sup>”に対応するとともに、“MCACC”に残響特性(時間軸)やスピーカーシステムの位相特性などの補正要素を加え、音場補正の精度を上げる“MCACC Pro<sup>※1</sup>”により、“Dolby Atmos<sup>®</sup>”に最適な再生環境を実現します。音の移動を精密に再現できるので、家庭内で臨場感のあるサラウンド空間を楽しめます。「VSA-830」は、“MCACC”に残響特性(時間軸)などの補正要素を加えて精度を上げる“Advanced MCACC<sup>※1</sup>”により、明瞭な音像定位を実現することで、高品位なサラウンド再生を楽しめます。両機は、4K映像機器と接続して高画質な映像を楽しめる最新の著作権保護規格“HDCP 2.2”に対応したHDMI端子を装備しています。また、192kHz/24bit DACの搭載とハイレゾコンテンツの伝送が可能なデュアルバンド対応のWi-Fi接続により、さまざまなハイレゾフォーマットをワイヤレスで高音質に再生できます。Bluetooth<sup>®</sup>無線技術にも対応しており、簡単・スマートに音楽を楽しむことが可能です。さらに、専用アプリケーション「Start-up Navi」「iControlAV5」をインストールしたスマートフォンを使えば、ネットワーク設定や本機の初期設定を簡単に行えるとともに、本機を直感的に操作できます。

【主な特長】

■理想的な再生環境を実現する高精度自動音場補正技術“MCACC Pro<sup>※1</sup>”を搭載(VSA-1130)

- ・“周波数”と“音圧レベル”の補正要素に“時間軸”を加え、集音マイクを使った「3次元音場補正」を行うとともに、「サブウーファーEQ補正」機能による低域の再現力の向上により、視聴環境に左右されることなくマルチチャンネル再生の理想的な音場を実現します。
- ・スピーカーシステム内で発生する低音と高音の時間的なズレや、チャンネル間で異なる位相特性を測定・補正する「フルバンドフェイズコントロール」機能により、明確な音像定位と優れた音の広がりを持つ音場を楽しめます。
- ・ソースに由来する低音(LFE成分)のズレを全自動でリアルタイムに補正する「オートフェイズコントロールプラス」機能により、豊かでキレのある低音と中高域をクリアに再生し、チャンネル間の自然な音のつながりを実現します。
- ・“Dolby Atmos<sup>®</sup>”の再生環境にイネーブルドスピーカー<sup>※4</sup>を使用する場合、天井からの反射音を考慮した測定・補正が行えます。

■最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos<sup>®</sup>”に対応(VSA-1130)

- ・オーディオ信号にハイト(高さ)成分とメタデータ(位置・時間情報)を付加することで、リアルな音の移動を再現する“Dolby Atmos<sup>®</sup>”に対応しており、臨場感のある豊かなサラウンド空間を実現します。

■高品位なサラウンド再生を楽しめる自動音場補正技術“Advanced MCACC<sup>※1</sup>”を搭載 (VSA-830)

・“周波数”と“音圧レベル”の補正要素に“時間軸”を加え、集音マイクを使った「3次元音場補正」を行うとともに、「オートフェイズコントロールプラス」機能により、高品位なサラウンド再生を実現します。

■オーディオ専用パーツの採用と独自の音質チューニングにより高音質再生を実現 (VSA-1130)

・オーディオ機器専用の ESS テクノロジー社製 DAC “SABRE Premier Audio DAC (ES9006S)” と、磁束ノイズを低減する新型電源トランスや外部からの振動を抑える新型インシュレーターを採用し、独自の音質チューニングを施すことで、自然で滑らかな高音質再生を実現します。

■回路設計の細部まで見直しを図り、音質の向上を実現

・全チャンネルに 192 kHz/24 bit DAC を搭載し、多様な音源の再生に対応するとともに、ハイパワー出力 (VSA-1130:180W/ch 7ch, VSA-830:160W/ch 5ch) のアンプを搭載することで、音質の向上を実現します。

■最新の著作権保護規格“HDCP 2.2”に対応

- ・著作権保護規格“HDCP 2.2”に対応した HDMI 端子を装備。
- ・入力された 4K 映像信号をダイレクトに伝送する“4K パススルー”機能を搭載。
- ・BD プレーヤー“BDP-LX シリーズ”の開発で培った超解像 4K 技術を取り入れ、HD 画質のコンテンツをアップスケーリングすることで 4K 映像信号の画質で楽しめる“Super Resolution”を搭載。

■多様なハイレゾ音源の再生に対応

・FLAC/WAV/AIFF/Apple lossless ファイル形式でのハイレゾ音源 (192kHz/24bit) の再生に加え、マルチチャンネルコンテンツの WAV (USB 入力は 192kHz/24bit)/FLAC (96kHz/24bit) や DSD (VSA-1130 は 5.6MHz まで<sup>※5</sup>) ファイルの再生に対応しており、多様なハイレゾ音源を再生できます。

■Wi-Fi・Bluetooth<sup>®</sup>無線技術の搭載により、快適で高音質なネットワークオーディオ再生を実現

- ・5GHz (11a/n)、2.4GHz (11b/g/n) のデュアルバンドに対応した Wi-Fi 接続により、途切れにくい伝送を実現することで、高音質のハイレゾ音源をワイヤレスで楽しめます。
- ・「Wireless Direct」に対応しており、無線 LAN 環境がなくても「iControlAV5」での操作やワイヤレス再生ができます。
- ・Bluetooth<sup>®</sup>無線技術により、スマートに音楽を楽しめます。

■ネットワークや初期の設定から操作用アプリのインストールまで分かりやすくサポートする「Start-up Navi」対応

・新開発のアプリケーション「Start-up Navi」をインストールした iPhone/iPod touch/iPad、または Android 端末により、ネットワーク設定や初期設定を簡単に行えます。また、「Start-up Navi」のセットアップ画面から、直感的で快適な操作を実現する専用コントロールアプリケーション「iControlAV5」のインストールを行えます。

■その他の特長

- ・AirPlay に対応
- ・DLNA1.5 準拠/Windows 8.1 に対応
- ・インターネットラジオ<sup>※6</sup> 機能を搭載
- ・MHL 2 に対応
- ・フロントチャンネルプリアウトを装備 (VSA-1130)

※1 MCACC=Multi-Channel Acoustic Calibration System (自動音場補正システム)。“MCACC”は、録音スタジオにおけるモニタリング手法と同一レベルの音場調整を行うことができる当社独自の音場補正技術です。“Advanced MCACC”は、“MCACC”に「3次元音場補正」機能と「オートフェイズコントロールプラス」機能を加えた精度の高い音場補正を行います。“MCACC Pro”は、“Advanced MCACC”に「サブウーファーEQ補正」機能と「フルバンド・フェイズコントロール」機能を加え、精密な音場補正を行います。「VSA-1130」は「デュアルサブウーファー出力/EQ補正」には非対応です。

※2 Wi-Fi 規格に対応した無線 LAN のネットワーク環境が整っていること、および Wi-Fi での接続が必要です。

※3 “Dolby Atmos<sup>®</sup>” (ドルビーアトモス) は 2012 年に劇場に導入されて以来、ハリウッドのあらゆる主要製作スタジオに採用され、アカデミー賞を受賞した 7 人の監督、16 人のサウンドミキサーをはじめ、映画業界で幅広く採用されている多次元サラウンドフォーマットです。

※4 ドルビーラボラトリーズが提案する家庭向け“Dolby Atmos<sup>®</sup>”用スピーカーの 1 つで、天井へ音を放射することでその反射音を天井からの音声として利用します。

※5 5.6MHz は PCM 変換。

※6 インターネットサービスを提供しているプロバイダーとの契約が別途必要です。

\* 「Pioneer」及び「Pioneer ロゴ」は、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

\* Dolby, Dolby Atmos, ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。

\* Apple, AirPlay, iPad, iPod, iPod touch および Mac は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

\* iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。 \* Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

\* HDMI は、HDMI Licensing LLC の米国その他の国々における商標または登録商標です。

\* MHL および Mobile High-Definition Link という用語は MHL, LLC の米国および他の国々における商標または登録商標です。

\* Bluetooth<sup>®</sup>ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、オンキヨー & パイオニア株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

\* Windows は、Microsoft グループ企業の商標または登録商標です。 \* DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。

\* Android は Google Inc. の商標です。 \* 他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

【主な仕様】

	VSA-1130	VSA-830
<b>■オーディオ特性</b>		
実用最大出力 (JEITA、1 kHz、10 %、 6 Ω、1 ch 駆動時)	フロント:180 W / ch、センター:180 W、 サラウンド:180 W / ch、 サラウンドバック:180 W / ch	フロント:160 W / ch、センター:160 W、 サラウンド:160 W / ch
定格出力 (20 Hz~20 kHz、0.09 %、 8 Ω、1 ch 駆動時)	100 W / ch	95 W / ch
<b>■HDMI 端子</b>	7 入力(リア:6、フロント:1) / 2 出力(OUT2 はゾーン出力切替可能)	6 入力(リア) / 1 出力
<b>■主な入出力端子</b>		
デジタル入力	同軸 1 系統、光 1 系統	
アナログ(オーディオ)入力	1 系統(アサイン可能)	-
アナログ(AV)入力	2 系統	2 系統
プリアウト出力端子	2.2 ch: フロント、サブウーファー	0.2 ch: サブウーファー
USB 入力端子	1 系統(iPod/iPhone Digital 入力対応)	
LAN 端子	1 系統(10BASE-T/100BASE-TX)	
Wi-Fi	5GHz(11a/n)、2.4GHz(11b/g/n) デュアルバンド対応	
Bluetooth®無線技術	○(対応)	
MHL 端子	1 系統(リア HDMI 入力兼用)	
<b>■その他</b>		
外形寸法(W×H×D)	435 mm × 168 mm × 363 mm	435 mm × 168 mm × 331.5 mm
本体質量	9.8 kg	8.7 kg
消費電力	550 W	450 W
待機時消費電力	0.1 W (スタンバイ状態) 2.7 W(ネットワークスタンバイ ON 時)	0.1 W (スタンバイ状態) 2.7 W(ネットワークスタンバイ ON 時)

※ 詳しい製品情報は製品のホームページ([http://pioneer.jp/av\\_pc/components/avamp/](http://pioneer.jp/av_pc/components/avamp/))をご覧ください

※この商品に関するお問い合わせ先※

・お客様:パイオニアカスタマーサポートセンター

TEL 0120-944-222(無料)